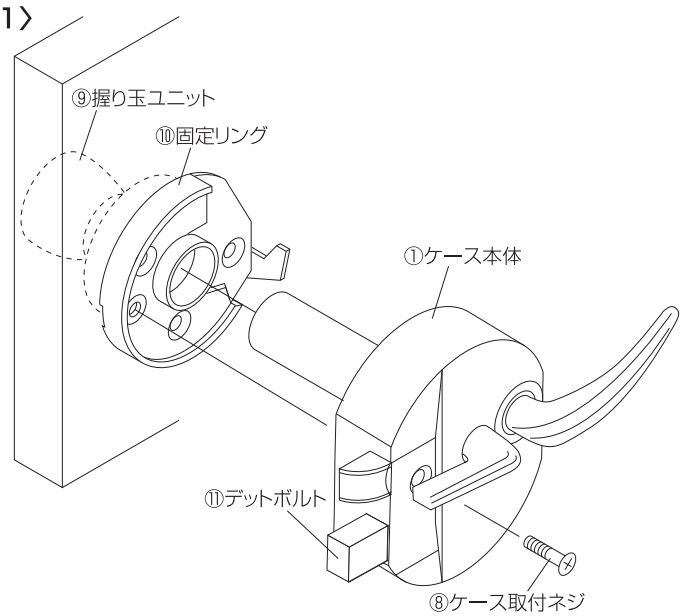
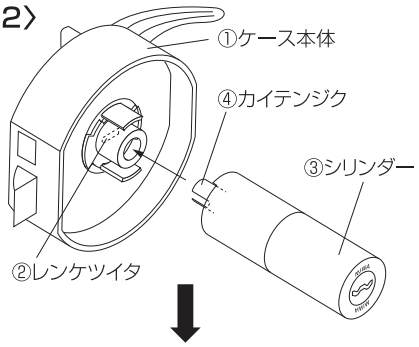
HPL HPD シリンダー交換説明書

取説番号 838H3184

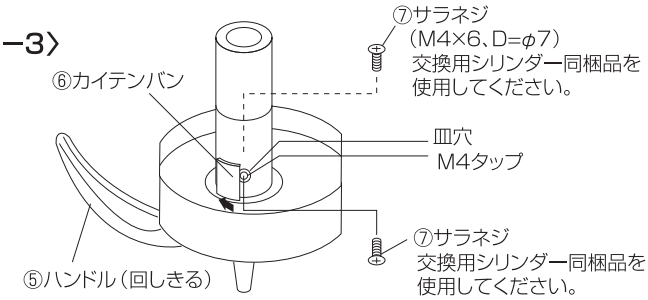
〈図ー1〉



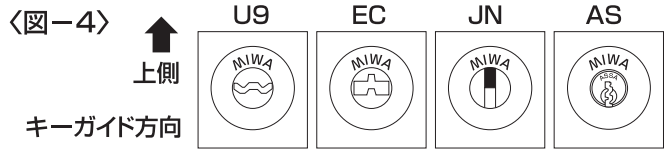
〈図ー2〉



〈図ー3〉



〈図ー4〉



シリンダー交換手順

1．ケース本体の取り外し…図ー1参照

(a) 図ー1に従って、①ケース本体から⑧ケース取付ネジを外してください。

(b) ①ケース本体を左（または右）へ約10度回して、扉から外してください。

(注) ⑧ケース取付ネジは、取り付け時に再使用しますので、なくさないようにしてください。
（⑨握り玉ユニットと⑩固定リングを外す必要はありません。）

2．シリンダーの取り外し…図ー3参照

(a) ①ケース本体を保持して⑤ハンドルを回しきってください。

(b) ⑤ハンドルを回しきった状態を保持して、⑥カイテンバンを回してください。

(c) 最後に③シリンダーを取り外してください。

3．シリンダーの取り付け…図ー2、3、4参照

シリンダーを取り付けるときは以下の手順に従ってください。
U9、EC、JNの各シリンダーには上下の方向がありますので、はじめに確認してください。（図ー4）

(a) ①ケース本体の②レンケツイタの方向に③シリンダーの④カイテンジクの切り欠きを合せて、①ケース本体に③シリンダーを仮付けしてください。（図ー2）

(b) ③シリンダーと①ケース本体を仮付けした状態で、⑤ハンドルを回しきり、⑥カイテンバンを回してください。
ここまでの作業が正しければ、回した⑥カイテンバンの横に皿穴とM4タップが見えます。（図ー3）

(c) (b)の状態を保持して、交換用シリンダーに同梱されている⑦サラネジを両側から締め込んでください。

(注) サラネジは、必ず奥までしっかりと締め付けてください。締め付けがゆるいと、錠が正常に作動しない恐れがあります。

(注) サラネジ取り付け時には、ハンドルを回しきった状態で保持してください。

(注) ③シリンダーの取り付けには、必ず交換用シリンダー同梱のサラネジを使用してください。異なるネジを使用すると正常に作動しない恐れがあります。

4．作動確認

シリンダーを取り付け後、施解錠の作動の確認を行なってください。

○U9、JN、UR、PRはキーを差し込んで右、または左に90度回転させたとき⑪デットボルトが出入りします。

○ECシリンダーは、キーを差し込んで1回転（360度）回すと⑪デットボルトが出入りします。
正常に作動しない場合は、2、3へ戻ってシリンダー交換をやり直してください。

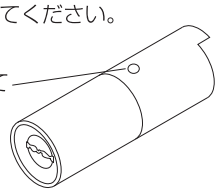
5．ケース本体の取り付け……図ー1参照

(a) ①ケース本体を⑩固定リングへ取り付けて、取り外したときと反対側へ約10度回してください。

(b) ①ケース本体を⑧ケース取付ネジで固定してください。

UR・PRシリンダーの場合

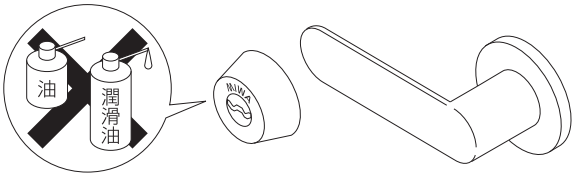
マジックの赤丸がついている方を上にして、取り付けてください。



鍵・シリンダーのお手入れのお願い

●鍵は湿気をおびると比較的短期間で変色することがあります。鍵を保管する際は湿気のない乾燥したところで保管してください。やむをえず湿気の高いところで保管する場合には、週に一回程度、乾いた布で拭く等のお手入れをお願いいたします。

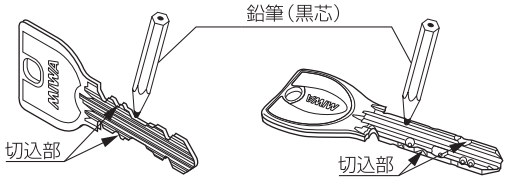
●鍵穴に市販の合成潤滑剤等を注油しないでください。油が埃を呼び動きを悪くします。



●鍵穴の抜き差しがスムーズでない、または重いとき。

1) 錠前専用の潤滑剤「3069」を適量ご使用ください。または鍵のすべての切込部を鉛筆（先端の黒芯）でなぞるように黒く塗り、その鍵を鍵穴に挿入して数回抜き差しをしてください。鍵の抜き差しがスムーズになります。

2) 鍵の抜き差しがスムーズになりましたら、鍵に付着している潤滑剤または黒い粉を布等でふき取ってください。付着したまま使用されますと、衣服等を汚す場合があります。



美和ロック株式会社
〒105-8510 東京都港区芝3丁目1番12号